

躍進

新琴似中学校
学校だより

令和7年度
12月号（第10号）
令和7年12月25日

一年の終わりにあたって

今年の夏も暑い日が続きましたが、冬を迎えてからは大雪が降ったり、気温が高くて雨になったりと、札幌の景色は目まぐるしく変化しています。今年も残すところ、あと1週間になりました。

2学期は一年間の中で一番長い学期ですが、いろいろな行事がありました。「プレイリスト」をテーマに、各部門が工夫を凝らした発表をし、各学年が心を合わせた素敵な合唱を聞かせてくれた新成祭。総合的な学習の時間のキャリア学習では、職場体験や職業講話を実施することができました。事前学習や事後の発表まで、有意義な取組となりました。自分で課題を見つけ、社会とつながり、学びを深めていくことの大切さを感じました。7組の皆さん、「にじいろ選手権」や「7フェス」、先日の「7KUMIライブ」など、いろいろなことに挑戦して頑張る姿を見ることができました。

また、毎日の生活を頑張った人もいると思います。授業にしっかりと取り組んだ、責任をもって当番活動や係の仕事を行ったなど、例を挙げるとキリがありません。それもこの2学期に頑張ったことです。ぜひ、これからも続けてください。

先ほど、伝達表彰と壮行会を行いましたが、2学期も各部がいろいろなところで活躍しました。女子ソフトテニス部、新体操、硬式テニスの皆さん、おめでとうございます。女子バスケットボール部の皆さん、新琴似中学校を代表して、明日からの全道大会を頑張ってきてください。

さて、今年参加した研修会で印象に残るお話を聞いたので、紹介します。通称「大きな石と壺の話」というそうです。もしかしたら、聞いたことがある人もいるのでは、と思います。

ある大学の講義で教授が「さあ、クイズをしよう。」と言って、大きな壺に石を一つずつ詰め始めました。教授が学生に「この壺は満杯か？」と尋ねると、教室中の学生が「はい。」と答えました。教授は「本当にそう言い切れるかい？」と言いながら、石と石の間を砂利で埋め、さらに隙間に砂を入れ、最後に壺の縁までなみなみと水を注いで、やっと壺は満杯になりました。

最後に教授は、「この話で何を言いたいか、わかるだろうか？」と尋ねました。一人の学生が、「どんなにスケジュールが厳しい時でも、最大限の努力をすれば、いつでも予定を詰め込むことは可能であ

校長 滝澤 佳実

る。」と答えました。しかし教授は、「大きな石を先に入れない限り、それがそこに入る余地は二度とないということなんだ。」と話します。つまり、大きな石、自分にとって一番大事なものを最初に壺に入れておかないと、永遠に壺に入れられなくなる。小さな砂利や砂、つまり自分にとって重要性の低いものから自分の壺を満たしたら、壺の中は重要でないものでいっぱいになってしまうだろう、ということでした。では、「大きな石」とは何でしょうか……人生で本当に大事にしたいものは、仕事や家族、健康、夢など、人それぞれ、思い浮かぶものは違うと思います。まず、「何が大切か」をはっきりさせることが必要です。「大きな石と壺の話」が教えてくれるように、自分の「大きな石」をしっかりと壺に詰め込むことができるといいですね。年末にこの一年を振り返るにあたり、そんなことを考えてみてはどうでしょうか……。この2学期は、何を頑張りましたか？どんな経験をしましたか？春にまいた種は、実を結びましたか？

明日からは冬休みです。期間も短いですし、年末年始を挟むのであっという間だと思います。インフルエンザなどの感染症予防をしっかりと、充実した冬休みにしてください。特に3年生は、自分の希望進路の実現に向けて努力するときです。規則正しい生活を心がけて、自分の目標に向かって進んでいってほしいと思います。また、長いお休みにしかできないことにも挑戦してほしいし、おうちのお手伝いも頑張ってほしいです。冬の事故や交通事故などに気を付けて、自分や自分の周りの人たちの命を大切にしてください。

いつも元気な挨拶と素敵なお顔で、何事にも一生懸命取り組み、素晴らしい姿をたくさん見せてくれた皆さん、そしてそれを支えてくれた先生方や職員の方々に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。新琴似中学校に関わる皆さんにとって、来年が素晴らしい年になることを願っています。



<冬季休校日のお知らせ>

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、冬休み期間中に、「冬季休校日」の取組を実施しております。休校日に部活動を行う部もありますが、ご不明な点は各部の顧問にお問い合わせください。

これに伴い、本校では、1月5日(月)～1月6日(火)までを冬季休校日とし、年末年始の休日等と同様に、学校としての休校日とさせていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、学校閉鎖日の取組につきましては、札幌市教育委員会教職員課労務係(211-3853)にお問い合わせください。

<冬季休業中の電話について>

冬季休業中の電話については、以下のようになりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

●平日⇒8:00～16:45

●土日、祝日、学校閉鎖日【12月29日(月)～1月6日(火)】

⇒終日、転送電話

※1月15日(木)からは通常通り(7:30～19:00)になります。

※部活動がない日など、時間が変わる場合があります。

<保護者アンケートに対する回答>

この度は、アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたご意見やお気づきの点はすべて拝見し、学校全体で共有しております。皆様から寄せられた声には、今後の教育活動の改善に向けた大切な視点が多く含まれていました。学校として、いただいた声を前向きに受け止め、改善・検討しながら教育活動のよりよい形をめざしてまいります。ここに主なご意見と学校の対応をご報告いたします。現金集金については減らしておりますが、一部やむを得ずお願いする場合があります



保護者の皆様、地域の皆様、2学期もいろいろな場面で大変お世話になりました。ありがとうございました。来年も本校の教育活動へご理解とご協力をよろしくお願いいたします。どうぞよいお年をお迎えください。